

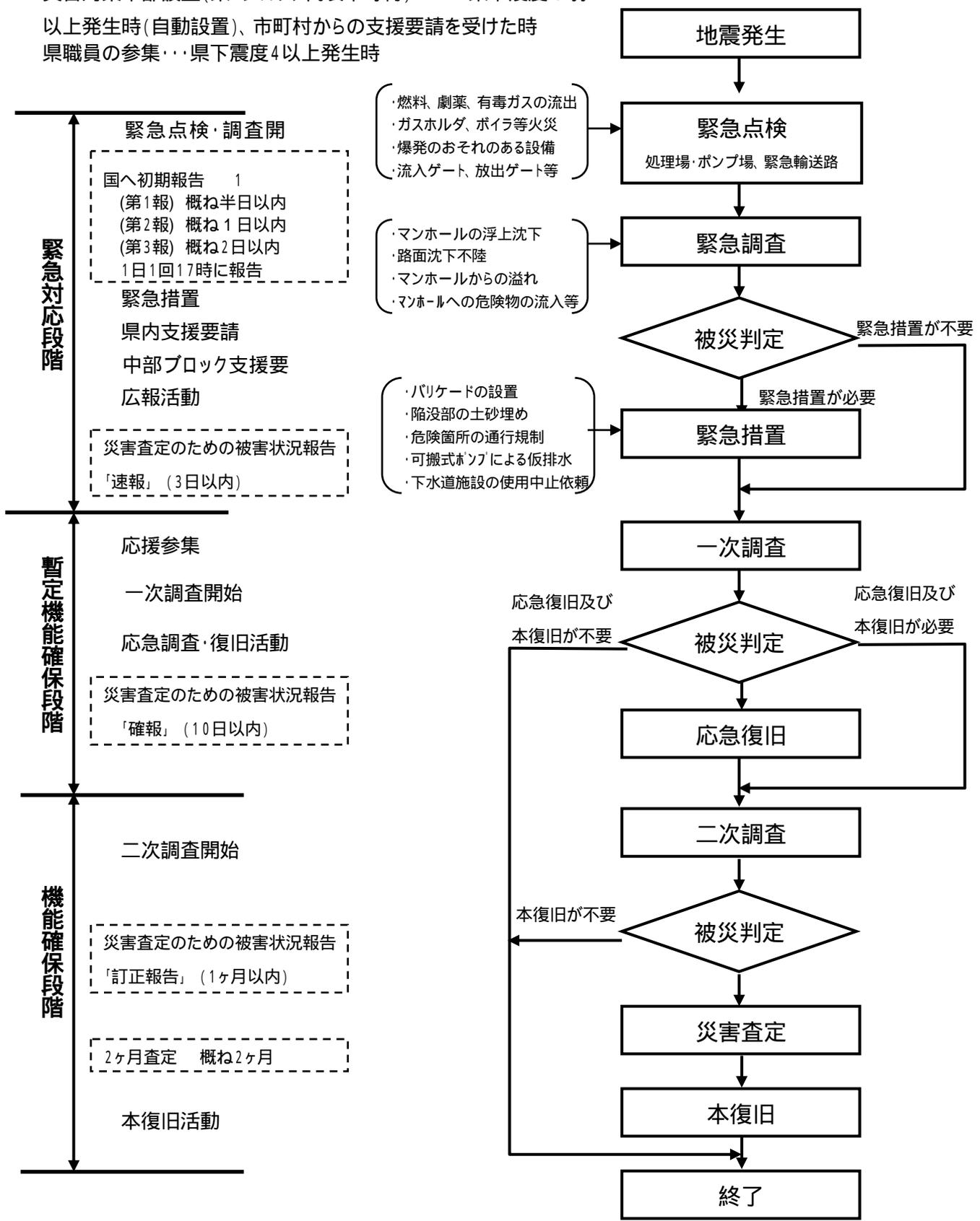
千曲川流域下水道被災調査様式目録

適用：平成24年1月

番号	様式名等	使用時期	使用者	その他
	参考資料			その他
	災害復旧の流れ			フロッピー
1	緊急調査（管路施設）判定基準	緊急調査、一次調査		
2	二次調査（管渠）判定基準	二次調査		一次調査に準用可能
3	様式1 緊急・応急調査班編成簿	緊急調査、一次調査	被災団体又は応援本部	
4	様式2 緊急調査（管路施設）記録表	緊急調査	調査班	
5	様式3 緊急調査（管路施設）記録票	緊急調査、緊急措置	調査班、措置班（引継時）	
6	様式4 一次調査（マンホール）記録票	一次調査、災害査定	調査者、調査業者、災害復旧担当者	写真台紙あり
7	様式5 二次調査（マンホール）記録票	二次調査、災害査定	調査者、調査業者、災害復旧担当者	写真台紙あり
8	様式6 一次調査（管渠）記録票	一次調査、災害査定	調査者、調査業者、災害復旧担当者	写真台紙あり
9	様式7 二次調査（管渠）記録票	二次調査、災害査定	調査者、調査業者、災害復旧担当者	写真台紙あり

災害復旧の流れ

災害対策本部設置(県・ブロック代表市町村)・・・県下震度6弱以上発生時(自動設置)、市町村からの支援要請を受けた時
 県職員の参集・・・県下震度4以上発生時



1 (第1報) 概ね半日以内 <処理場・ポンプ場> 設備機器の停止、異常発生を中央操作室や異常通報装置で確認
 (第2報) 概ね1日以内 <処理場・ポンプ場> 排水施設の各施設及び設備を目視点検
 <管渠> 流域下水道、緊急輸送路及び国道における管渠の目視点検
 (目視点検とは、路面の沈下・及びマンホール等の確認)
 (第3報) 概ね2日以内 <管渠> 各自自治体で重要と考えた管渠の目視点検

緊急調査（管路施設）判定基準

適用：平成24年1月

施設	調査項目	被害程度	大 中 小		
			大	中	小
道路	路面とマンホールとの段差 路面の沈下、隆起（なめらかな路面高の上下変動）	緊急復旧工事の判断基準 （の数值は優先順位） 緊急措置の内容及び判断基準 （の数值は優先順位）	実施を検討		
			応急復旧なし の場合は実施	実施	
	路面の陥没、段差 路面の亀裂	安全柵、標識等の設置 砕石等による段差部のすり つけ 陥没、亀裂等の砕石等によ る仮復旧 危険箇所の通行規制	車の走行不能 （10cm以上）	車走行に支障あり （3～10cm）	車走行で衝撃あり （3cm未満）
			車の走行不能	車走行に支障あり	車走行で衝撃あり
			車の走行不能 （段差10cm以上） 二輪車走行不能 （幅3cm以上）	車走行に支障あり （段差3～10cm） 二輪車に支障あり （幅1～3cm）	車走行で衝撃あり （段差3cm未満） 二輪車に支障なし （幅1cm未満）
マンホールの蓋及び蓋受け 枠の被害	安全柵、標識等の設置 蓋等の取り替え	蓋等の破損あり （蓋受け枠のフランジ幅 の2/3以上のずれ）		蓋等の破損なし （蓋受け枠のフランジ幅 の2/3未満のずれ）	
周辺施設	下水の流出による汚染	可搬式ポンプによる仮排水 土嚢等による周辺施設の 浸水防止 下水道施設の使用制限依頼		下水の大量流出あり ・住民の苦情あり	下水の流出なし ・住民の苦情なし
	下水道内への危険物（ガ ス、石油等）の流入	危険箇所の通行規制・避難 市民への危険等のPR		危険物の流入あり	危険物の流入なし

二次調査（管渠）判定基準

適用：平成24年1月

種類	項目		ランク 記号	A	B	C	
剛性管	本管部	破損	E	欠落			
		円周方向クラック	鉄筋コンクリート管等	C V	幅 5 mm以上	幅 2 mm以上	幅 2 mm未満
			陶管		円周の 2 / 3 以上	円周の 2 / 3 未満	
		管軸方向クラック	鉄筋コンクリート管等	C H	幅 5 mm以上	幅 2 mm以上	幅 2 mm未満
			陶管		管長の 1 / 2 以上	管長の 1 / 2 未満	
		たるみ	内径700mm未満	L	内径以上	内径の 1 / 2 以上	内径の 1 / 2 未満
			内径700以上1650mm未満		内径の 1 / 2 以上	内径の 1 / 4 以上	内径の 1 / 4 未満
			内径1650以上3000mm未満		内径の 1 / 4 以上	内径の 1 / 8 以上	内径の 1 / 8 未満
		蛇行		L m	内径の 1 / 4 以上	内径の 1 / 8 以上	内径の 1 / 8 未満
	浸入水		D	噴き出ている	流れている	にじんでいる	
	継手部	破損		E	破損又は浸入水	離脱	
		管軸方向ズレ	鉄筋コンクリート管等	S a	脱却	70mm以上	70mm未満
			陶管		脱却	50mm以上	50mm未満
		パッキン外れ		P o	円周の 1 / 2 以上のはみだしがある	下部に円周の 1 / 4 以上のはみだしがある	円周の 1 / 4 以上のはみだしがある
		亀裂		C V	円周の 1 / 2 以上又は幅 5 mm以上	円周の 1 / 2 未満又は幅 2 mm以上	部分的にある又は幅 2 mm未満
		浸入水		D	噴き出ている	流れている	にじんでいる
	取付管接合部	破損		E	欠落		
		突出		K	内径の 1 / 2 以上	内径の 1 / 10以上	内径の 1 / 10未満
		浸入水		D	噴き出ている	流れている	にじんでいる
	可とう性管	本管部	破損	E	亀裂がある		
			変形	D e	内径の 1 / 2 以上	上下左右が変形	上下左右の 1 方向が変形
たるみ			L	内径の 3 / 4 以上	内径の 1 / 2 以上	内径の 1 / 2 未満	
蛇行			L m	内径の 3 / 5 以上	内径の 1 / 3 以上	内径の 1 / 3 未満	
継手部		破損	E	破損又は浸入水	離脱（上下のずれも含む）		
		管軸方向ズレ		S a	脱却	70mm以上	70mm未満
取付管接合部		破損		E	欠落		
		突出		K	内径の 1 / 2 以上	内径の 1 / 10以上	内径の 1 / 10未満
		浸入水		D	噴き出ている	流れている	にじんでいる

様式1 緊急・一次 調査班編成簿

帳票番号	被災団体
調査日	年 月 日
	下水道名

班	種別 ¹	班長	氏名	携帯電話等番号 ²	所属	所属電話番号	担当区域
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			
	調・措			無・携			

1 種別欄は、調査班なら「調」を措置（工事）班なら「措」を で困むこと。

2 携帯電話等番号欄は、無線機なら「無」を携帯電話なら「携」を で困み、無線の呼出し名称又は電話番号を記入すること。

様式2 緊急調査（管路施設）記録表

帳票番号 確認時刻	処理 分区	マンホール 番号	調査日	占用位置	年月日	調査班	記録者	引継	
						被災団体	下水道名		
				国道 歩道 その他	路面との 段差 周辺路面 状況 マンホール蓋 の状況 車両通行 の可否 緊急措置 の有無	調査項目、緊急措置の有無	なし・あり 状況（浮上約 cm、沈下約 cm） 異常なし・陥没・隆起・亀裂・噴砂・噴水 その他（ ） 異常なし・破損・ずれ・紛失 その他（ ） 可・否（ ） 無・有（ ）	引継の有無 引継措置班 引継事項	無・有
				国道 歩道 その他	路面との 段差 周辺路面 状況 マンホール蓋 の状況 車両通行 の可否 緊急措置 の有無	調査項目、緊急措置の有無	なし・あり 状況（浮上約 cm、沈下約 cm） 異常なし・陥没・隆起・亀裂・噴砂・噴水 その他（ ） 異常なし・破損・ずれ・紛失 その他（ ） 可・否（ ） 無・有（ ）	引継の有無 引継措置班 引継事項	無・有
				国道 歩道 その他	路面との 段差 周辺路面 状況 マンホール蓋 の状況 車両通行 の可否 緊急措置 の有無	調査項目、緊急措置の有無	なし・あり 状況（浮上約 cm、沈下約 cm） 異常なし・陥没・隆起・亀裂・噴砂・噴水 その他（ ） 異常なし・破損・ずれ・紛失 その他（ ） 可・否（ ） 無・有（ ）	引継の有無 引継措置班 引継事項	無・有

様式 3 緊急調査（管路施設）記録票

帳票番号		被災団体	
調査日時	年 月 日 時 分	記録者	
下水道名		調査班	措置班
処理分区		措置班への引継の有無	無・有（ 時 分）
マンホール番号		引継事項	
道路種別	国・県・市町村・私道 その他（ ）	占用位置	車道・歩道 その他（ ）
調査項目	路面との段差	なし・あり 状況（浮上約 cm、沈下約 cm）	
	周辺路面状況	異常なし・陥没・隆起・亀裂・噴砂・噴水 その他（ ）	
	マンホール蓋の状況	異常なし・破損・ずれ・紛失 その他（ ）	
	車両通行の可否	可・否（ ）	
緊急措置の有無		無・有（ ）	
応急復旧工事の有無		無・有（ ）	
被災状況、 緊急措置等状況写真			

様式4 一次調査(マンホール)記録票

帳票番号			被災団体							
調査日時	年 月 日 時 分		調査団体							
下水道名			記録者			図面				
処理分区			マンホール深	m		メッシュ				
マンホール番号			マンホール種別	1号・2号・3号・4号・組立現場打ち・その他()						
道路種別	国・県・市町村・私道 その他()		占用位置	車道・歩道 その他()			写真			
マンホール 障害状況	路面との段差	なし・あり 状況(浮上約 cm、沈下約 cm)								
	周辺路面状況	異常なし・陥没・隆起・亀裂・噴砂・噴水 その他()								
	蓋の状態	異常なし・破損・ずれ・紛失・その他()								
	蓋受枠の状態	異常なし・破損・ずれ・紛失・その他()								
	調整コンクリート	異常なし・破損・ずれ・その他()								
	斜壁	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・不明・その他()								
	直壁	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・不明・その他()								
	躯体	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・不明・その他()								
	インバート	異常なし・クラック・破損・ずれ・浸入水・不明・その他()								
	滞水状況	なし・滞水深 cm								
	土砂堆積状況	なし・土砂堆積 cm・不明								
	悪臭の発生	なし・あり・住民の苦情あり								
	下水の流出	なし・あり・住民の苦情あり								
危険物の流入	なし・あり・住民の苦情あり									
管口状況	管路番号									
	管径(mm)									
	管種									
	位置	下流	1	2	3	4	5	6	7	8
	本管突込み	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明
	本管拔出し	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明
	破損	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明
	浸入水	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明
	簡易可視調査	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明	有・無・不明
	写真									
必要性	本復旧	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	
	二次調査	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	
	応急工事	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	
模式図				略図・備考 						
総合判定	復旧(布設替)の必要性	要・不								
	二次調査の必要性	要・不								
	応急工事の必要性	要・不								

様式 4 の添付写真

帳票番号		被災団体	
調査日時	年 月 日 時 分	調査団体	
下水道名		記録者	
処理分区		マンホール深	m
マンホール番号		マンホール種別	1号・2号・3号・4号・組立 現場打ち・その他()
障害、 管口状況等写真			

様式5 二次調査(マンホール)記録票

帳票番号			被災団体							
調査日時	年 月 日 時 分		調査団体							
下水道名			記録者			図面				
処理分区			マンホール深	m		メッシュ				
マンホール番号			マンホール種別	1号・2号・3号・4号・組立 現場打ち・その他()						
道路種別	国・県・市町村・私道 その他()		占用位置	車道・歩道 その他()			写真			
マンホール 障害状況	路面との段差	なし・あり 状況(浮上約 cm、沈下約 cm)								
	周辺路面状況	異常なし・陥没・隆起・亀裂・噴砂・噴水 その他()								
		破損	クラック	ずれ	浸入水					
	蓋の状態									
	蓋受枠の状態									
	調整コンクリート									
	斜壁									
	直壁1									
	直壁2									
	直壁3									
	直壁4									
	躯体									
	インバート									
	滞水状況	なし・滞水深 cm								
土砂堆積状況	なし・土砂堆積 cm・不明									
悪臭の発生	なし・あり・住民の苦情あり									
下水の流出	なし・あり・住民の苦情あり									
危険物の流入	なし・あり・住民の苦情あり									
管口状況	管路番号									
	管径(mm)									
	管種									
	位置	下流	1	2	3	4	5	6	7	8
	本管突込み									
	本管拔出し									
	破損									
	浸入水									
	簡易カメラ調査									
	写真									
本復旧の必要性	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	要・不	
模式図				略図・備考 GL						
総合判定	復旧(布設替)の必要性	要・不								

様式 5 の添付写真

帳票番号		被災団体	
調査日時	年 月 日 時 分	調査団体	
下水道名		記録者	
処理分区		マンホール深	m
マンホール番号		マンホール種別	1号・2号・3号・4号・組立 現場打ち・その他()
障 害 管 口 状 況 等 写 真			

様式6の添付写真

帳票番号	下水道名	処理分区	被災団体	調査団体	スパン
調査日	年 月 日 調査方向	調査方法	撮影機器	記録者	
	上流側マノホール				
	下流側マノホール				



様式7の添付写真

帳票番号	下水道名	被災団体	調査団体	スパン
調査日	年 月 日	調査方向	調査方法	記録者
	上流側マノホール	下流側マノホール		

